

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

野洲市準備委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的に開催されます。

また、全国障害者スポーツ大会は、障がいのある人が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民のバリアフリーに対する意識を高め、障がいのある人の社会参加の推進に寄与することを目的に開催されます。

今日の社会情勢において、スポーツを取り巻く環境も大きく変化しています。スポーツ基本法にも掲げられているとおり、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、すべての人々に保障されている権利であり、スポーツを実際に「する人」はもちろんのこと、トップレベルの競技大会やプロスポーツの観戦などスポーツを「見る人」、指導者やスタッフ、ボランティアなどとしてスポーツを「ささえる人」など、各人が様々な形でスポーツに関わり、親しみ、楽しむことができる生涯スポーツの環境づくりが求められています。

このような中で、国内最大のスポーツの祭典である本大会が、滋賀県、そして本市において開催されることは、市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するとともに、本市の魅力を全国へ発信する絶好の機会といえます。

また、本大会の成功という共通の目標に向けて本市の様々な人・団体が一体となって取り組むことは、市全体の連帯感を深め、本市が目指す「多様な人々と多彩な自然が調和した、個性輝くにじいろのまち」の実現に向けても有意義なものになると期待されます。

よってここに、開催準備に万全を期するため、各種関係団体・行政からなる「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会野洲市準備委員会」を設立し、本市の総力を結集して所期の目標を達成しようとするものです。

令和3年8月23日

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
野洲市準備委員会設立発起人

野洲市長 柏木 進

野洲市議会議長 東郷 克己

野洲市スポーツ協会長 山本 博一

野洲市商工会長 萩川 博行

野洲市副市長 川口 逸司

西湖水教育委员会教育局 二〇一一年十一月